

世界と食卓をつないでいる立役者

八戸飼料穀物コンビナートを 知ろう!

食卓に欠かせない、肉や卵といった畜産物。日々おいしい畜産物を食べることができるのは、家畜の生育を支える配合飼料の存在があってこそです。八戸市河原木にある飼料穀物コンビナートは、世界中の産地から原材料を受け入れて配合飼料を製造。主に北東北の畜産農家に供給し、私たちの食を支えています。



すごいぞ!★青森の畜産

▶10年で3割増

2017年の青森県の畜産産出額は、豚・ブロイラー・鶏卵・肉用牛などを合わせて915億円。ここ10年間で3割増加しました。農業産出額全体(3,103億円)の中で米・果実・野菜を抑えて最大のウエートを占め、青森県の農業の主力であることがわかります。なお、八戸地域は、県全体の畜産産出額の約3割(299億円)を占めています。

▶効率的生産

生産者1戸あたりが飼育する頭数も増加。豚が全国平均の2.2倍、ブロイラーが1.7倍、鶏卵では3.2倍(2017年)。



生産者1戸あたりの飼育頭数

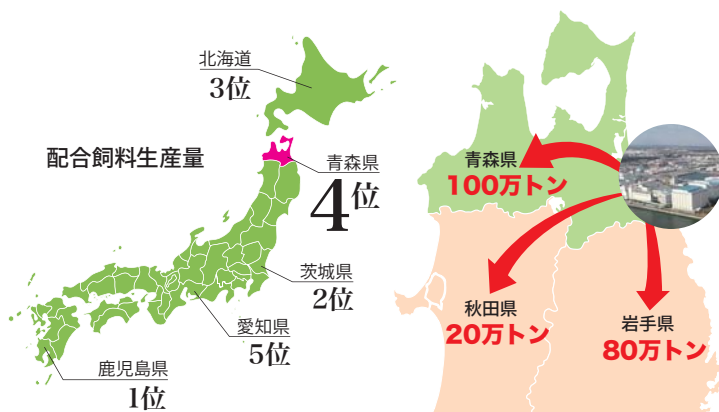
畜産を支える配合飼料

▶全国第4位

配合飼料原料のトウモロコシなどを海外から輸入しているため、配合飼料工場は太平洋側に集中。八戸飼料穀物コンビナートは志布志(鹿児島県)、鹿島(茨城県)に次ぐ生産規模を誇り、青森県の配合飼料生産量(注)は、鹿児島、茨城、北海道に次いで全国4位です。平成29年度の生産量は201万トンであり、平成6年度と比較すると55万トン増加しています。

配合飼料生産地						
	平成6年度			平成29年度		
	都道府県	生産量(注)	シェア	都道府県	生産量(注)	シェア
1位	鹿児島 (志布志)	390	15.4%	鹿児島 (志布志)	422	17.7%
2位	茨城	342	13.5%	茨城	411	17.2%
3位	北海道 (苫小牧、釧路)	293	11.6%	北海道 (苫小牧、釧路)	373	15.6%
4位	愛知 (名古屋、知多)	229	9.1%	青森 (八戸)	201	8.4%
5位	青森 (八戸)	146	5.8%	愛知 (名古屋、知多)	191	8.0%
小計	-	1,400	55.4%	-	1,597	66.9%
全国計	-	2,526	100%	-	2,387	100%

資料:(公社)配合飼料供給安定機構「飼料月報」、「配合飼料産業調査」注:生産量は、配合飼料と混合飼料の計。単位:万トン



肉 & 卵が食卓に届くまで

原材料の輸入

飼料の原料となるトウモロコシやマイロ(とうりゃん)、大豆油かすの生産地はアメリカやブラジル、アルゼンチン、オーストラリアなど。大型貨物船に積み込まれ、約1カ月かけて八戸港へ。



飼料の製造・品質管理・販売

161基のサイロを備える東北グレンターミナルがこの原料を受け入れ、コンベヤーなどでコンビナート内の配合飼料工場6社へ運ばれていきます。工場では穀物を粉砕して混ぜ合わせ、牛、豚、ブロイラー、採卵用鶏向けなど、畜種や目的別に配合飼料を製造。専用トラックで畜産農家に運ばれます。



八戸飼料穀物コンビナートはこの部分を担ってます

生産・加工・流通

農場で大きく育った牛や豚や鶏は屠畜・分割・精肉を経て販売されます。卵の場合は鶏舎で生まれた卵がGPセンターで集卵・検査・パッキングされて出荷。すべての工程において、徹底した衛生管理や検査が行われています。



※GPセンター……卵を洗浄・殺菌して大きさに別に分けする施設

北東北全体の飼料供給基地として畜産業の発展に大きく貢献。

2 JA全農北日本くみあい飼料(株)八戸工場

配合飼料の製造・販売から自社の和牛繁殖牧場運営、畜産農家の後継者育成まで手がけるJA全農グループの八戸工場。配合飼料では東北トップシェア。

4 東北飼料(株)

1982年から操業を開始。鶏・豚専用の配合飼料を製造しており、「すべてはお客様のために」をモットーに、日々安全・安心な製品をお届けできるよう従業員一同業務に邁進しています。

6 みちのく飼料(株)

配合飼料の中でも特に高い安全性が求められる牛用飼料専用工場。高品質で安全・安心な飼料を供給し、北東北の畜産に貢献。

1 東北グレンターミナル(株)

高さ40m×161基の穀物サイロを備えるターミナルの要。アメリカや南米などから大型貨物船でやってくる原料を受け入れ、各工場に届ける窓口です。

3 中部飼料(株)八戸工場

モットーは『餌は食を司る』。鶏・豚・牛の飼料製造・販売ほか独自の商品開発など、畜産関連事業を幅広く手がける総合メーカーの八戸工場。

5 日和産業(株)八戸工場

大正13年、兵庫県神戸市で創業した日本初の配合飼料メーカー。日夜研究を重ね、日本の畜産の歴史とともに歩み続けています。

7 みらい飼料(株)八戸工場

2019年、ISO22000(食品安全マネジメントシステム)認証を取得。安心・安全なフードチェーンの確立を目指しています。